

出穂期は中生品種7月31日頃、「つや姫」8月6日頃の見込み

**まもなく出穂期！高温が続きます！
時期に合わせた水管理で登熟向上を！**

1 出穂の状況

出穂期は、生育診断圃「はえぬき」「雪若丸」で7月31日頃（平年8月2日頃）、「つや姫」では8月6日頃（平年8月8日頃）と見込まれています。「はえぬき」などの中生品種では、まもなく走り穂が出てくるとみられます。

管内平坦部の出穂盛期・見込み

ふくひびき	はえぬき・雪若丸・ひとめぼれ	つや姫
7月28日頃	7月31日頃	8月6日頃

2 これからの水管理

8月の気温も高い予想となっています。水管理を徹底し、収量と品質向上につなげましょう！

出穂直前～穂揃期頃まで 稲体が最も水を必要とする時期です！！

2～5cmの水深で湛水状態を維持しましょう。

穂揃期以降 水のためっぱなしはせず、根の健全化に努めましょう！！

間断かん水や飽水管理に移行しましょう。土地改良区や地域の水利使用規則を守りながら、きめ細かな水管理により水温・地温を下げ、根の健全化に努めましょう。

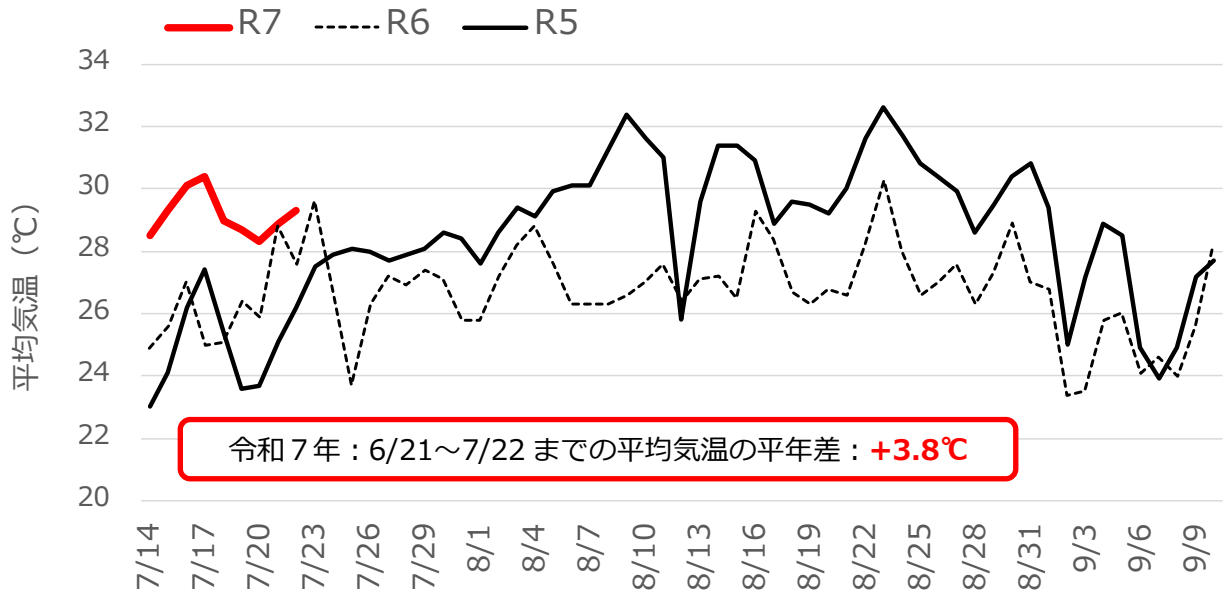
- 7月の降水量^{*}は平年の2%でした。 ^{*}酒田アメダス, 7月1日～22日
- 出穂時期に用水が集中すると、水がかかりにくい圃場が出てくる恐れがあります。
- 地域の番水計画 及び 圃場の生育状況を踏まえ、**計画的に余裕を持って早めに入水する**など、用水を地域内で効率的・効果的に活用し、地域全域や圃場に行き渡るよう配慮しましょう。

3 斑点米カメムシ類の発生量「多い」

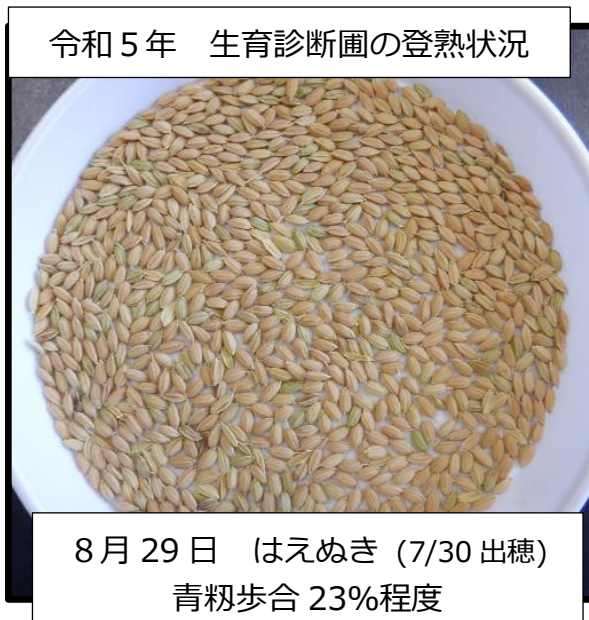
- ・ 地域全体の斑点米カメムシ類の密度低減のため、JA や地域で定められている期日まで畦畔や農道の草刈りを実施しましょう。
- ・ 各地域の出穂状況に合わせて、穂揃期及び穂揃期7～10日後の2回の基本防除を徹底してください。

4 適期刈取りに向けた準備

- ・ 6月中旬以降、平年より気温がかなり高い状態が続いています。
 - ・ 7月17日発表の向こう1か月予報（7月19日～8月18日）では、引き続き晴れの日が多く、気温の高い状況が続く見込みとなっています。
 - ・ 令和5年は8月以降、高温少雨で経過し、登熟が暦日で1週間程度早まりました。
 - ・ 刈遅れすると胴割粒の発生が助長されるなど、品質低下につながります。
- 適期に刈取りを開始できるよう、早いうちから収穫機械や作業体制を整えておきましょう！



7月中旬～9月中旬までの日平均気温（酒田アメダス）



「はえぬき」では8月下旬には刈取りできる状態の圃場が多くみられた



**引き続き暑い日が続きます！
無理はせず水分、休息をしっかりととりましょう！**